

<b>31045 終末期看護実習</b> Terminal Nursing Practicum		4年次 集中 1単位	
担当者	直成 洋子／山岸 千恵／栗原 加代／小澤 尚子／原島 利恵／久保川 真由美／堀田 涼子	履修可能学科	N必
		関連資格	看護(N)
サブタイトル			
授業内容 ・ ねらい	<p>1.終末期にある対象に対し、これまでに学習した知識・技術を統合しながら、看護過程を展開し個別的な看護の一部を実践する。</p> <p>2.臨床実習を通して自己洞察を深め、看護に対する自己の見方、考え方を深める。</p> <p>3.保健医療福祉チームの一員としての必要な態度を身につける。</p>		
授業計画	<p>1)終末期にある対象に対し、これまでに学習した知識・技術を統合しながら、看護過程を展開し個別的な看護の一部を実践する。</p> <p>2)臨床実習を通して自己洞察を深め、看護に対する自己の見方、考え方を深める。</p> <p>3)保健医療福祉チームの一員としての必要な態度を身につける。</p> <p>以上のことを行動目標として看護実習を行う</p>	<p>(1) 実習オリエンテーションを行う。</p> <p>(2) 1週間1名の患者を受け持ち、看護過程を展開する。</p> <p>(3) 実習の流れ(1週間)</p> <p>月・火 アセスメント 水 アセスメント提出、看護上の問題の明確化 木 看護計画の一部立案・実施 金 看護計画の評価</p>	
教科書 参考書	終末期看護論に準ずる		
評価方法	出席状況、実習目標の達成状況、実習態度、実習記録(提出状況・内容)、カンファレンスへの参加状況をもとに評価する。		
事前準備学習 履修条件等			